

# YAMAHA

業務用機能を充実した  
4サイクル「本格ビジネスモデル」  
ヤマハ『YD125』『YD125S』  
新発売について

1989年3月

**ヤマハ発動機株式会社**

平成元年3月10日

各 位

ヤマハ発動機株式会社  
広報室 広報課

ヤマハ『YD125』『YD125S』価格決定のおしらせ

謹啓 ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

日ごろは格別のご支援を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて先に資料、写真をご送付いたしましたヤマハ『YD125』『YD125S』の価格が、下記のように決定いたしましたので、ご報告申し上げます。

まずは、ご連絡まで。

敬具

記

ヤマハ『YD125』

メーカー希望小売り価格 = 249,000円

ヤマハ『YD125S』

メーカー希望小売り価格 = 259,000円

(価格には、保険料、税金(含む消費税)登録などに伴う費用は含まれており  
ません)



当社では、業務ニーズに応える「本格ビジネスモデル」として、中低速重視で扱いやすく、低燃費の4サイクルエンジンを搭載した実用機能の高いヤマハ『YD125』と、通勤など一般用途も考慮したダブルシートタイプの『YD125S』を4月26日より新発売いたします。

125cc・単気筒・OHCエンジンを採用した『YD125』は米穀店、酒店、クリーニング店など、積荷の多い業務のニーズに合わせて開発したニューモデルです。用途に適したエンジン特性をはじめ、始動が容易なセルフスターターの採用などによる基本機能の充実に加え、ひとクラス上の車体と大型リヤキャリア、荷物積載時でも車体をしっかり支えるサイドスタンドなど、実用機能を重視した設計となっています。

#### 記

名 称 : ヤマハ「YD125」  
ヤマハ「YD125S」

発 売 日 : 1989年4月26日

メーカー希望小売り価格 : 「YD125」 = 円  
「YD125S」 = 円  
(北海道、沖縄および一部離島を除く)

カ ラ ー リ ン グ : 「YD125」 = ヤマハブラック  
「YD125S」 = ソルトレイクシルバー

販 売 計 画 : 3,500台(年間、国内)

## 開発の狙い

ビジネスモデル（バックボーンタイプ）の需要は、ここ数年、安定した推移を見せていますが、都市部においては駐車場不足によって二輪のビジネス車が見直される傾向にあり、加えて、手軽で機能性が高いところから、125ccクラスの業務用二輪車が注目されるようになり、比較的低燃費の4サイクル・モデルが歓迎される傾向が強まっています。

そこで、当社では、125ccクラスの4サイクル・モデルの開発によって、ビジネス需要の安定的な確保を図ろうとしたものです。

『YD125』の市場導入に当たっては、従来のビジネスモデルの持つイメージに代えて、力強く頼もしく、しかもスマートに荷物を運搬する“都会派の業務車”を狙いました。

ビジネスユースに適した基本機能と実用機能はあくまでも重視しながら、スタイリングや質感にすぐれたシティ・トランスポーターとしての存在感の作り込みを行いました。

大柄で運転しやすいポジションと軽量化の両立、中低速トルクがあり、高速でも扱いやすいエンジン、すぐれたコーナリング特性や操安性など、運動性能も重視し、トータルな商品性を高めています。

なお、大型リヤキャリアの採用など積載性を重視した『YD125』のほかに、2人乗りができるシートを備えた『YD125S』を並行して販売いたします。



## 主な特長

### ■エンジン関係

#### 1. 中低速重視のシングル・OHCエンジン

中低速の粘り強いトルクを重視して設計した4サイクル・シングル・OHCエンジンは、高速でもスムーズで扱いやすい空冷エンジンで、低燃費で経済性にすぐれています。

#### 2. 一軸バルンサーを内蔵した低振動エンジン

エンジンには一軸バルンサーを内蔵して、振動を少なくしています。

これにより、ハンドルやフットレスト、シート、あるいは積荷に伝わる振動が大幅に低減されて、快適な乗り心地を生み出します。

点火装置は、メンテナンスフリーで定評のある電子進角式CDIを採用。

#### 3. ウェットサンプ式潤滑方式

エンジンの潤滑方式はウェットサンプ式で、潤滑ポンプはトロコイド式です。

潤滑油量の確認を容易にするため、潤滑油量点検窓をクランクケース右側に設けてあります。

#### 4. 始動はセル・キック併用式

始動方式は便利なセル・キック併用式を採用。また発進時のサイドスタンドの格納忘れを防止するため、新開発の始動機能を採用しました。トランスミッションは5段で、YD125は踏み込みシーソー式、YD125Sはリターン式です。

#### 5. カムチェーン オートテンション機構の採用

カムチェーンの張りを自動的に調整するカムチェーン・オートテンショナーを備えています。

### ■車体関係

#### 1. 大柄な車格とゆったりしたライディングポジション

フレームは鋼管ダイヤモンド型を採用。車格は大柄で、しかも乾燥重量は123kg（YD125Sは121kg）と、極めて軽量です。

長時間走行する際に、疲労を最小限にとどめるため、ゆったりとしたライディングポジションをとれるよう設計してあります。

#### 2. 積載性抜群の大型リヤキャリア（YD125）

実用性を重視して、シートをシングルシート仕様とし、長さ460mm、幅305mmの大型リヤキャリアを装備しているのも、このモデルの特長のひとつです。広い積載スペースを確保できるので、小口輸送などの業務に威力



を発揮します。

またオプションとして、脱着可能なタンDEMシートを設定し、ユーザーの便宜を図っています。

足付き性も十分配慮して、シート高は740mm（YD125Sは760mm）に設定しました。

（※YD125Sは、通勤、通学など幅広いユーザーニーズに対応して、ダブルシート仕様とし、リヤキャリアの形状はYD125と異なっています。）

### 3. オイルダンパー式前後サスペンション

積荷がある場合でも、路面からのショックを効果的に吸収し、すぐれた乗り心地と安定感のある走りを生むオイルダンパー式前後サスペンションを採用しました。

### 4. 強度の高い前後輪タイヤ

タイヤはフロントが3.00-16-4PR。リヤは3.00-16-6PRとして、耐摩耗性と耐久性を高めています。

またメインスタンドは、路面の接地する部分を広くして安定性を高めています。

サイドスタンドは、荷物積載時でも立てやすく、車体をしっかりと支える構造になっています。

### 5. 11ℓの大容量フュエルタンク

燃料の補給頻度が少なく済むよう、11ℓの大容量フュエルタンクを採用。

## 6. チェーンを泥やほこりから守るフルチェーンケース (YD125)

チェーンケースには、チェーンの伸びの点検窓や、注油のための小窓が設けてあります。

(※YD125Sは、外観商品性を重視して、ハーフタイプのチェーンケースを採用し、チェーンはシールドタイプを採用しています)

## 7. 明るい30W/30Wキセノン球ヘッドライト

ヘッドライトはシンプルな丸型で、ハロゲン灯並みの明るさを持つ30W/30Wの白色キセノン球ヘッドライトを初めて採用しています。

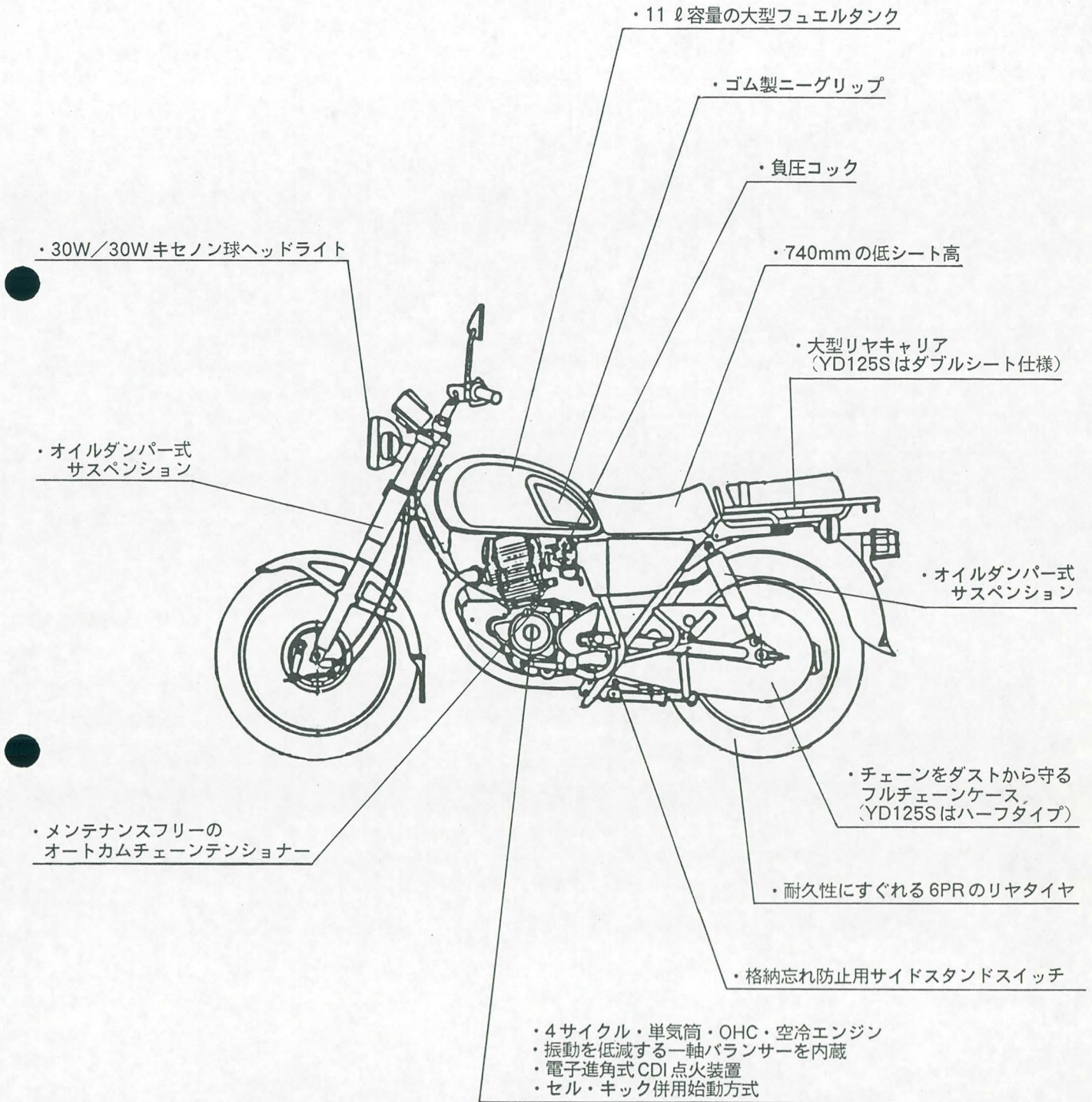
## 8. クオリティ感を高める高級な仕上げ

落ち着いたスタイルとシックなカラーリングを採用しており、オーソドックスなモーターサイクルを求めるユーザー層にも満足のいく仕上げです

燃料タンクにはゴムのニーグリップを装着し、人車一体感を増すと同時に、デザイン上のアクセントにしています。



## ヤマハ『YD125』フィーチャーマップ



※タンデムシートはオプションです。

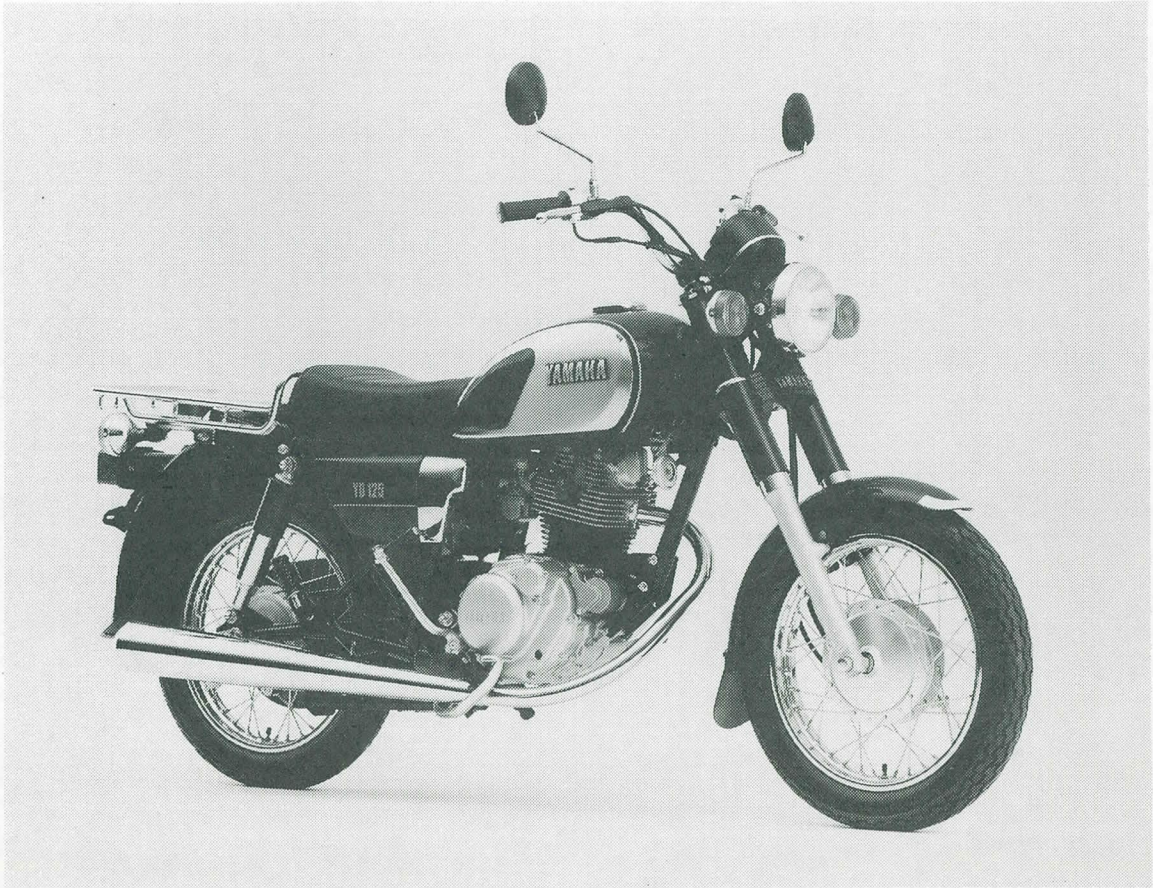


## ヤマハ『YD125』仕様諸元表

( ) 内は『YD125S』

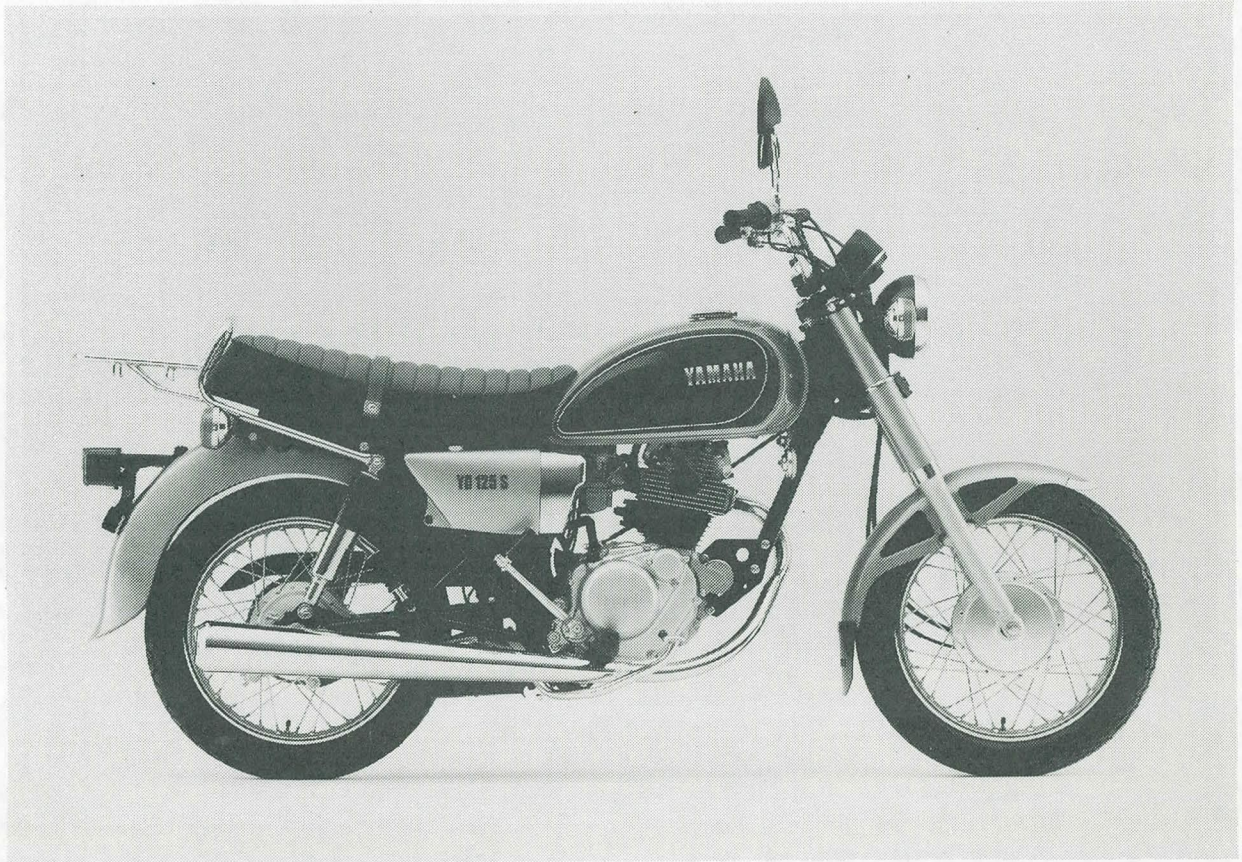
名称及型式	名 称	ヤマハ YD125	動力伝達装置	1次減速機構	ギヤ		
	型 式	3NS		同上減速比	73/22	3.318	
寸法及重量	全 長	2015 (2030mm)		2次減速機構	チェーン		
	全 幅	770mm		同上減速比	49/15	3.266	
	全 高	1060mm		クラッチ形式	湿式多板		
	シート高	740mm (760mm)		変速機	形 式	常時噛合式前進5段	
	軸間距離	1325mm			操作方法	左足動リターン式	
	最低地上高	140mm			変速比1速	34/12	2.833
	乾燥重量	123kg (121kg)			“ 2速	34/19	1.789
					“ 3速	29/22	1.318
		“ 4速	26/25	1.040			
		“ 5速	23/28	0.821			
性能	舗装平坦路燃費	60km/ℓ (50km/h)	走行装置	フレーム形式	鋼管ダイヤモンド		
	最小回転半径	2.2 m		キャスト	27° 30'		
原動機	原動機種類	4サイクル・OHC	タイヤサイズ	トレール	88 mm		
	気筒数配列	単気筒		前	3.00-16-4PR		
	総排気量	124cc	後	3.00-16-6PR			
	内径×行程	57.0mm×48.8mm	制動装置	形 式	前	ドラム(リーディングトレーリング)	
	圧縮比	10:1		後	ドラム( )		
	最高出力	11ps/8500rpm	ブレーキ胴径又はディスク有効径	前	150mm		
	最大トルク	1.0kg-m/6500rpm		後	130mm		
	機	始動方式	セル・キック併用式	装懸置架	懸架方式	前	テレスコピック
潤滑方式		圧送式ウェットサンプ	後		スイングアーム		
エンジンオイル容量		1.3 ℓ	緩衝装置	緩衝方式	前	コイルスプリング	
		後		コイルスプリング			
燃料装置	エレメント種類	湿式ウレタンフォーム	灯火及照明	ホイールトラベル	前	106mm	
	燃料タンク容量	11 ℓ		後	87mm		
	キャブレター型式	BS26×1		ヘッドランプバルブ種類	キセノンバルブ		
電気装置	点火方式	C.D.I		ヘッドランプ	12V 30W/30W		
	点火プラグ型式	DR7EA、X22ESR-U		テールランプ	12V 5W×1		
	バッテリー容量	12V、10Ah (10H)	ストップランプ	12V 21W×1			
			フラッシャーランプ	12V 10W×4			
			装メータ着	速度計			





ヤマハ『YD125』





ヤマハ『YD125S』